



KIDS
DESIGN
AWARD
2010

第4回キッズデザイン賞 [フューチャーアクション賞]

大阪府産業デザインセンター 殿 積水ハウス株式会社 殿 大和ハウス工業株式会社 殿
パナソニック電工株式会社 殿 株式会社ジャクエツ環境事業 殿 NPO 法人 GIS 総合研究所 殿

下記作品は子どもの健全な育成、五感や感性の発達に寄与するサービス・ワークショップ・
研究などの活動、ソフトを中心としたもののなかで、最も優秀と認められましたのでこれを賞します

作品名

プレイフル・デザイン・スタジオ —こどもから学ぶ・おとなが変わる—

経済産業大臣

直嶋 正行





KIDS
DESIGN
AWARD
2010

【報道関係各位】

2010年8月3日

子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を招くデザイン、そして子どもたちを産み育てやすいデザインの顕彰制度

『第4回キッズデザイン賞』 上位賞受賞作品一覧

最優秀賞「経済産業大臣賞」及び「少子化対策担当大臣賞」、
優秀賞・審査委員長特別賞・TEPIA賞

キッズデザイン協議会(内閣府認証NPO、本部:東京都文京区、会長:和田勇)は、子どもたちの安全・安心と健やかな成長発達に役立つデザインを顕彰する『第4回キッズデザイン賞』受賞作品185点の中から、より優れた作品として、最優秀賞にあたる「経済産業大臣賞」<4点>と「少子化対策担当大臣賞」<2点>、「優秀賞」<12点>、「審査委員長特別賞」<6点>、そして審査過程で新たに設けられた「TEPIA賞」<1点>を決定しました。

最優秀賞となる「経済産業大臣賞」には、“子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン”から

「キッズセーフティ部門」より、日本人の子ども頭のサイズに関する緻密なリサーチによって事故予防に対する強い姿勢を打ち出したヘルメット「オージーケーカブト チャイルドメットシリーズ」(株式会社オージーケーカブト)、

「ユニバサルセーフティ部門」より、ふっつてもたおれてもこぼれない、そのまま飲めるシリコン製キャップ「たおれてもこぼれない『Kissシリーズ』」(有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所)、

また、“子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン”から、

「フューチャーアクション部門」より、「子ども目線で世界を見る」という切り口でキッズデザイン開発の視点を構築したワークショップ「プレイフル・デザイン・スタジオ こどもから学ぶ・おとなが変わる」(大阪府産業デザインセンター / 積水ハウス株式会社 / 大和ハウス工業株式会社 / パナソニック電工株式会社 / 株式会社ジャクエツ環境事業 / [NPO法人GIS総合研究所](#))

「フューチャープロダクツ部門」より、「理科離れ」が問われている子どもたちに対し、科学技術への興味や関心を持たせるために開発された「卓上電子顕微鏡」(株式会社日立ハイテクノロジーズ)

の4点が受賞しました。

同じく最優秀賞にあたる「少子化対策担当大臣賞」には、“子どもたちを産み育てやすいデザイン”から、

「ソーシャルキッズサポート部門」より、鉄道会社ならではの子育て支援として、駅から概ね5分のアクセスに保育園を開設する「JR東日本の子育て支援プロジェクト『駅型保育園』」(東日本旅客鉄道株式会社)

「ソーシャルキッズプロダクツ部門」より、子連れでの外出時の作業支援の視点から、駅や公共施設、商業施設向けに開発された「お子様連れ配慮商品 ベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボード」(TOTO株式会社)

の2点が受賞しました。この他、「優秀賞」及び「審査委員長特別賞」、「TEPIA賞」を19作品が受賞しています。

「上位賞受賞作品一覧」及び受賞作品の概要と審査評は次頁からの通りです。

報道関係の皆様方におかれましては、ご配慮の程宜しくお願い致します。

本資料に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

『第4回キッズデザイン賞』広報事務局(ランドジャポン内) 担当:東(アズマ)・千葉 Tel:03-5408-1521 / Fax:03-5408-1522

フューチャーアクション部門 経済産業大臣賞

～子どもの健全な育成、五感や感性の発達に寄与するサービス、ワークショップ、CSR、研究など活動、
ソフトを中心としたもののなかで最も優れたもの～

作品名 : プレイフル・デザイン・スタジオ こどもから学ぶ・おとなが変わる

(受賞番号:100231d3)

企業・団体名 : 大阪府産業デザインセンター / 積水ハウス株式会社 /
大和ハウス工業株式会社 / パナソニック電工株式会社 /
株式会社ジャクエツ環境事業 / **NPO法人GIS総合研究所**

《開発の考え方》

こどもOS研究会では、こども参加のワークショップ(プレイフル・デザイン・スタジオ)を通じて、こどもに特徴的な行為や思考などの振る舞い調査を実施し、こどもから学ぶデザイン創造を機軸に、ものづくりに携わるクリエイティブデザイン人材育成のための、行動観察に基づくデザイン発想法の構築を行いました。



《審査評》

「子ども目線で世界を見る」という切り口でキッズデザイン開発の視点をパターンランゲージ化した斬新かつ意欲的な取り組みである。美術教育のみに終止していた我が国において、デザイン教育のOSを構築した意義は大きく、キッズデザインの普及啓発の大きな力になってくれることを期待する。